The Japanese Society of Fisheries Science

Nippon Suisan Gakkaishi 66(1), 124 (2000)

シンポジウム

水産物の健康性機能とその利用*1

山澤正勝*2（中央水研），西岡不二男*3（中央水研），新井健一*4（酪農学園大），
奥田拓道*5（愛媛大医），福家眞也*6（東京学芸大），竹内昌昭*7（東農大），
関　伸夫*8（北大水），中村弘二*9（富山水試）

はじめに

食品成分の中には血栓症や糖尿病等の生活習慣病に対して予防・治療効果のあることが明らかにされてきている。とりわけ，水産生物由来の食品中には高度不飽和脂肪酸（EPA, DHA）をはじめ，キチン・キトサン，タウリン，コンドロイチン硫酸，魚骨カルシウム等多種多様な健康性機能成分の存在が知られており，さらに新たな機能が解明されつつある。

これら健康性機能成分には，加工・流通の過程で著しく損なわれる場合がある。また，これらの成分を高濃度に含む機能性の高い水産食品を開発するためには，新たな食品素材化技術，加工・流通時の変質防止技術や，美味しく食べるための嗜好性に関わる研究が必要である。

本シンポジウムは，健康に対する水産生物由来の機能成分の役割の医学的解明とその利用に関し，最近の研究の動向を踏まえて総合的に討論することを目的として企画した。

水産物の健康性機能とその利用

企画責任者　山澤正勝，西岡不二男（中央水研），新井健一（酪農学園大），奥田拓道（愛媛大医），福家眞也（東京学芸大），竹内昌昭（東京農大），関　伸夫（北大水），中村弘二（富山水試）

開会の挨拶　山澤正勝（中央水研）

Ⅰ．健康性機能　座長　竹内昌昭（東京農大）
1. 食欲調節機能　坂田利家（大分医大）
2. 肥満の予防機能　奥田拓道（愛媛大医）
3. 高血圧の予防機能　加藤秀夫（広島女子大）

Ⅱ．機能成分と嗜好性　座長　福家眞也（東京学芸大）
1. エキス成分の嗜好性　福家眞也（東京学芸大）
2. 脂質の嗜好性　大島敏明（東水大）
3. 嗜好性と物性　畑江敬子（お茶の水女大）

Ⅲ．機能成分の安定性　座長　西岡不二男（中央水研）
1. 機能成分の安定性　齋藤洋昭（中央水研）
2. 機能成分の加工中の変化　滝口明秀（千葉水試）
3. 機能成分の流通中の変化　山口敏康（東北大院農）

Ⅳ．機能成分の食品素材化　座長　関　伸夫（北大水）
1. 中間素材の開発　岡崎恵美子（中央水研）
2. 組織化技術　北川雅彦（道中央水試）
3. 魚骨の軟化技術　平岡芳信（愛媛工技セ）

総合討論　座長　加藤秀夫（広島女子大）
福家眞也（東京学芸大）
竹内昌昭（東京農大）
関　伸夫（北大水）

閉会の挨拶　新井健一（酪農学園大）

*1 Investigation and Utilization of Sea Food Components to Enhance Human Health.
*2 Masakutsu Yamazawa (National Research Institute of Fisheries Science, Fukuura, Kanazawa, Yokohama 236-8648, Japan).
*3 Fujio Nishioka (National Research Institute of Fisheries Science, Fukuura, Kanazawa, Yokohamam 236-8648, Japan).
*4 Kenechi Arai (Rakunou Gakuen University, Bunkyodai, Midori-cho, Ebestu, Hokkaido 069-0836, Japan).
*5 Hiromichi Okuda (2nd Department of Medical Biochemistry, School of Medicine, Ehime University, Shiegenobu, Ehime 791-0295, Japan).
*6 Shinya Fuke (Tokyo Gakugei University, Koganei, Tokyo 184-0015, Japan).
*7 Masaaki Takeuchi (Faculty of Applied Bioscience, Tokyo University of Agriculture, Sakuragaoka, Setagaya, Tokyo 156-8502, Japan).
*8 Nobuo Seki (Faculty of Fisheries, Hokkaido University, Minato, Hakodate 041-8611, Japan).
*9 Koji Nakamura (Toyama Prefectural Fisheries Research Institute, Takatsuka, Namerikawa, Toyama 936-8536, Japan).

NII-Electronic Library Service